

令和元年10月から

# 「豊頃町マタニティサポート119」 を始めました！

## マタニティサポート119とは？

妊娠中に産する医療機関や予定日、妊娠の状況などの情報を事前に豊頃消防署に登録することで、緊急に救急車を利用しなければならない場合に医療機関への救急搬送がスムーズにできることを目的とする事業です。

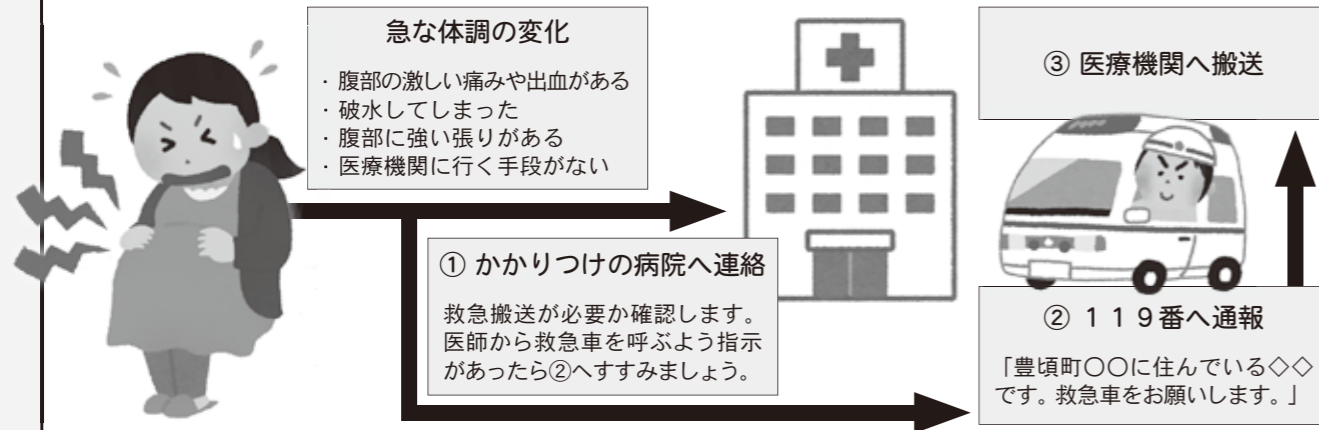
### 登録できる方

豊頃町内に居住<sup>\*</sup>し、登録を希望される妊婦の方。  
以下のいずれかに該当される方は特に登録をお勧めします。  
●医師から勧めを受けていたり、前回の妊娠出産の状況から救急搬送が必要な方  
●出産のときに医療機関まで行く手段がない方  
※里帰り出産のため、豊頃町に滞在している方も登録できます。

### 登録のながれ

豊頃町保健センター（☎574-3141）にご連絡ください。  
ご相談のうえ、「豊頃町マタニティサポート119登録届出書」を提出していただきます。

## 利用のながれ



## 注意事項

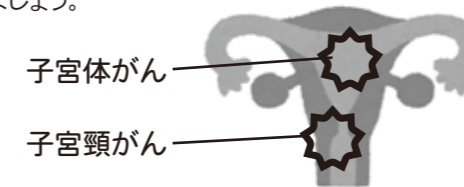
- 救急車を呼ぶことができるのは、あくまで緊急時のみです。
- 搬出先の医療機関は届出書に記入した出産予定医療機関になりますが、容体等によりほかの医療機関へ搬送する場合があります。
- お引越された方は登録内容の変更や削除を行いますので、豊頃町保健センターまでご連絡ください。
- 町外で里帰り出産をされる場合は、町内にいる間は利用できますが、町外に滞在されている間は利用できませんので、滞在先の市町村にお問合せください。
- 出生届が役場に提出された後、自動的に登録を削除します。

詳しくは・・・【お問合せ先】保健センター ☎(574)3141

# 子宮頸がん・乳がん検診 受けていますか？

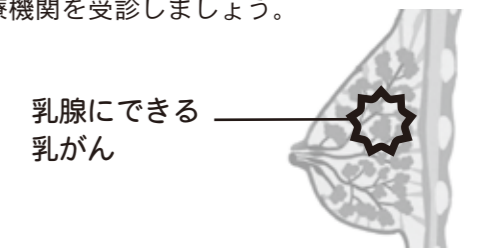
## 子宮がんについて

子宮の入り口にできるがんを「子宮頸がん」、子宮の奥にできるがんを「子宮体がん」といいます。  
子宮体がんは、50歳以上で閉経した女性がかかりやすいのに対し、子宮頸がんは若い女性に急増しており、現在の20～30歳代の女性に多く発症します。  
子宮頸がんはヒトパピローマウイルス（HPV）というウイルスに感染することによって発症します。HPVは感染しても自覚症状がなく、自然に体外に排出されますが、ごく一部のウイルスが体内に残ることによって子宮頸がんを引き起こします。  
20歳になったら、年に1回「子宮頸がん検診」を受けましょう。



## 乳がんについて

乳がんは40～50歳を中心に発症し、その割合は15人に1人と増加しつつあります。最近では、30歳代の乳がん発症者もいることから、豊頃町の集団検診も30歳に年齢を引き下げて実施しています。  
乳房はリンパ節に近い場所にあることから、がんを発症すると転移しやすく、早期に発見することが重要です。毎月、乳房の自己触診をするとともに、年1回マンモグラフィーという乳房のレントゲン検査を受けましょう。  
また乳房にしこりなどの異常を感じたら、迷わず医療機関を受診しましょう。



## 豊頃町保健センター 子宮がん乳がん検診 ※集団検診 申込み受付中

場 所 豊頃町保健センター  
日 ち 令和元年12月13日（金）  
受 付 時 間 ①9:00～9:30 / ②10:00～10:15 のどちらか  
申 込 み 方 法 12月6日（金）までに、豊頃町保健センターへ電話でお申込みください

受診できる検査		対象者	料金
子宮頸がん検診		20歳以上の方	800円
オプション	子宮体がん検診	・50歳以上で6か月以内に不正出血がある方 ・閉経後で6か月以内に不正出血がある方	400円
	子宮エコー検査	希望される方	200円
乳がん検診		30歳以上の方	900円
オプション	乳房超音波検査	<b>NEW</b> 30～49歳で希望される方	1,000円

詳しくは・・・【お問合せ先】保健センター ☎(574)3141